

# 間接嚥下訓練 5分フロー記録シート

目的→所見→1手→負荷→進行を1枚で確認

患者ID \_\_\_\_\_

評価日 \_\_\_\_\_

評価者 \_\_\_\_\_

## 評価前チェック：始める前に整える条件

- 姿勢・頸部アライメントが保てる  口腔内の乾燥・汚染・痰を確認した
- 呼吸苦・湿性嘔声・発熱などの変化を確認した  今日の目的を1つに絞った

順番	確認すること	所見・判断	次の1手
1	目的	口腔・呼吸・喉頭挙上・舌・姿勢のどれを変えるか	狙いを1つに絞る
2	所見	乾燥、湿性嘔声、喀出弱、口腔残留、姿勢不安定など	根拠を1行で書く
3	メニュー	口腔ケア、呼吸・咳嗽、冷刺激、CTAR、舌運動など	まず1つ選ぶ
4	負荷	回数・保持時間・セット・休息・姿勢条件	変更は1つだけ
5	反応	声・呼吸・疲労・頸部痛・翌日反応	進める/維持/戻すを決める

## 目的別：まず選ぶ1手

- 口腔内 \_\_\_\_\_ 口腔ケア・湿潤・口唇閉鎖
- 呼吸/咳嗽 \_\_\_\_\_ 呼吸練習・咳嗽/咳払い
- 反射のきっかけ \_\_\_\_\_ 冷刺激などの感覚入力
- 喉頭挙上 \_\_\_\_\_ CTAR・シャキア等を段階的に
- 舌の操作 \_\_\_\_\_ 舌可動域・抵抗運動
- 姿勢 \_\_\_\_\_ 骨盤/体幹支持・頸部調整

## 進行判断：進める/維持/戻す

**進める** フォーム安定・声/呼吸悪化なし・翌日疲労少ない

**維持** できるが後半に崩れる・疲労が残る

**戻す** 湿性嘔声増加・呼吸苦・頸部痛・代償増加

今回の判断 \_\_\_\_\_

次回変更する1点 \_\_\_\_\_

## 記録欄：目的・所見・負荷・反応・次回1手

目的 \_\_\_\_\_

所見 \_\_\_\_\_

メニュー・負荷 \_\_\_\_\_

良慮メモ/家族・病棟共有事項 \_\_\_\_\_

次回1手 \_\_\_\_\_